

## 第 25 回 淡路市議会報告会報告書

淡路市議会議長 土井 晴夫 様

令和 6 年 5 月 1 8 日

会 場 津名ふれあいセンター

班 長 松本 英志

開催日時	令和 6 年 5 月 18 日 (土) 午後 2 時～午後 4 時
開催会場	津名ふれあいセンター
出席議員	松本 英志、岬 光彦、西村 秀一、石岡 義恒、岡田 教夫、戸田 敦大
参加者数	合 計 7 人 (うち男性 6 人、女性 1 人)

### 2024.5.18 第 25 回淡路市議会報告会 要望・質疑・回答

No.	要望	回答(済)
1	企業誘致や島外資本の進出が進んでいるが、元から住んでいる市民にとっての生活環境が良くなったとは思えない。特にドラッグストアの新規出店が目立つが、生鮮食品も販売しているので、地場の中小事業の商売は成り立たなくなるのではないか。	第 109 回定例会において「淡路市中小企業振興条例」が可決・制定されました。これを理念条例としないためにも地元の中小・小規模事業者との対話を継続していくことが大切だと考えます。
No.	要望	回答(済)
2	人口減少に対しての危機感をもっと持たないといけないのではないか。人口は 17 万人から 13 万人になり、旧町が 2、3 減ったようなものだ。子どもの出産祝いでも 4 人目・5 人目への支援はどれだけの効果があるのか。3 人目を産んでももらわないと人口は減少するのは当たり前だ。ここに焦点を絞って施策を考えないといけないのではないか。少子化を全国的な傾向としか捉えていない。これではいけない。	子育て世帯に対する支援も必要ですが、結婚観も変化しています。少子化にはまず結婚を進めるのも一つの手法ではないかと考えます。また、子どもを 3 人産み育てたい願望をもっていたとしても経済的理由から断念するケースもあります。こうした子育てにおける経済的負担を軽減するために兵庫県としても県立大学を無償化する等の動きもあります。

No.	質疑	回答(済)
3	万が一の災害の際には避難所をどこにするのか。多くの答えは学校である。子どもの学舎を避難所にするのはいけない。子どもの学びを保障してやらないといけないはずだ。そのためには避難所を独自に準備しないといけないのではないか。静岡は地震に対してもっと真剣に捉えている。台湾は中国との有事を想定しているから災害にも活かされた。市長の言う「安心安全なまちづくり」はどこにあるのか。	今年度の当初予算で「身近な避難所整備事業補助金」という新規事業があります。この補助金を活用していただき、地域の町内会間等の集会所を改修し、地域に身近な避難所としての機能の向上を図ります。
No.	質疑	回答(済)
4	大型店舗が儲かっているように見えるが、税収への影響はどうか。	法人市民税でプラスになっています。また、下水道使用量もプラスになっています。
No.	要望	回答(済)
5	地方自治法が改正されて国の権限が強くなっている。	コロナ禍の初期のようなパンデミックや大規模災害時には国にイニシアティブを取ってもらわないと基礎自治体は混乱してしまう懸念があります。
No.	要望	回答(済)
6	地方公共団体も稼ぐことが第一ではなく住民の幸せを考えることが第一義ではないか。	議会としても今後も市民の福祉の向上に努めます。
No.	要望	回答(済)
7	淡路警察署の隣接地の売却について価格が安すぎるのではないか。	当該地の護岸が崩落していることから、土地の取得価格だけでなく護岸の整備費も取得者の負担となります。
No.	要望・質疑	回答(済)
8	空き家が多い。持ち主が管理している場合は良いが、誰が相続しているかわからないし管理も全くしていないものもあり植木が伸びて迷惑している。数年前に市役所が伐採してくれたが枝しか切ってくれなかった。なぜ根から切ってくれなかったのか。	現行法では行政が勝手に入って切ってしまうことはできません。空き家問題については産業厚生常任委員会で現在取り組んでいるところでもあります。行政が動きやすい環境を整備することも大事だと考えます。
No.	要望	回答(済)
9	傍聴に行った際、本会議で議長が議員と執行部には挨拶して傍聴の市民には挨拶がなかった。議員は投票してくれる市民があつてこそだ。基本的な姿勢として何を大切にしないといけないかを理解してもらいたい。	最近傍聴人がいらっしゃる際には議長から冒頭の挨拶で傍聴人にも謝意を申し上げます。
No.	要望	回答(済)
10	あわ神あわ姫バスの75歳以上運賃を無料にしたい。	実現できるように取り組んでまいります。

2024.5.18 第4回意見交換会（まちづくり座談会）意見・回答

No.	意見・要望
1	<p>【農業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作放棄地が増えている。経済的に合わないから若い人もやらない。米を作って生活ができない。</li> <li>・農業法人化しているケースも多い。大規模になれば利益を上げられるが個人ではまず無理だ。</li> <li>・後継者がいないのは商売として成り立たないから。</li> </ul>
No.	意見・要望
2	<p>【地域コミュニティについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入人口が増えているが町内会に入らない人が多い（アパートがほとんどでもある）。地域の清掃活動にも参加してもらえない。</li> <li>・地元の人が地元の町内会を抜けるケースも目立ってきた。</li> <li>・高齢化が進んで町内会の役を常に受けている。</li> <li>・進出企業は地元に対して開放するような優遇策も必要ではないか。</li> </ul>
No.	意見・要望
3	<p>【万博関連について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関空・神戸空港の航路が変更されると淡路島上空を通るルートが増え、さらに低空飛行となる。市民への影響が心配だ。</li> <li>・来年の万博は経済効果があるのか。</li> </ul>
No.	意見・要望
4	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会の様子をもっと市民に公開すべき。</li> <li>・あわ神あわ姫バスの利便性がいまひとつ。1時間に1本しかなく、洲本に行くには淡路交通に乗り換えないといけなく不便だ。</li> <li>・災害時に家と家が離れている地域では個別に対応を考えないといけない。</li> <li>・特殊詐欺が増えている。</li> </ul>